

年 組 番 名前

恐怖とは何か 〰️まとめ練習 ×問題〰️

次の表現が教科書の内容に照らし合わせて正しければ「〰️」、間違っていれば「×」を解答欄に記さない。

人間の感じる恐怖は必ず自分の「死」に関わるものである。

自我の消滅自体に自我の安定を見いだした場合、自我の消滅自体にはそれほど恐怖を感じなくなる場合がある。

人間は理解を超えた新しい現象や奇妙な事件を科学で説明し、恐怖から逃れようとしている。

恐怖心の強い人は、自分の外にある「恐怖」をたくさん自我に組み込んでいくために、どんどん恐怖の対象が多くなる。

成長とともにたくさんものを自我に組み込むと、外的要素からの恐れは少なくなっていく。

自分の内面のある部分を隠したい、無視したいと思っている人は、そのある部分を自分以外のものに見つけてしまい、それを恐れてしまう。

自我が貧困になると安定するが退屈になり、退屈からの解放を求めて自我に様々なものを取り入れようとするすると、不安になる。

冒険とは恐怖心を麻痺させるため苦痛を経験する一種の修行である。

解答欄

あなたの答え	班の答え	正解